

時事問題を語り合しましょう

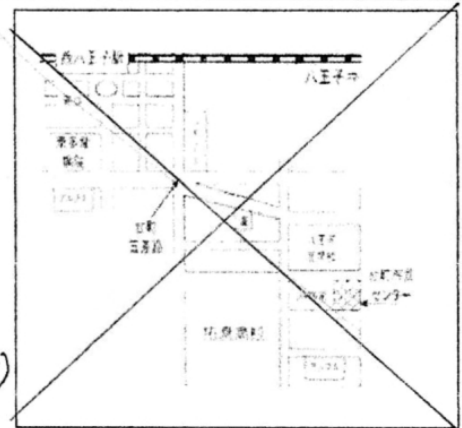
《教育現場は今》

【提案者】岡田 充生さん(社会科サークル会員)

【日時】6月12日(土) 2時~
フォーラムはちおうじ(042-623-1141)

【会場】~~台町市民センター 集会室~~

地図はうらをごらん下さい 090-2930-4843(栗原)



コロナが始まって2年目を迎えました。この間、学校は「休校」「分散登校」そして感染予防をしておける「通常登校」。さらに学校行事の大幅見直しなど大変な苦勞をさせられてきました。あらためて学校はどうだったのか、どうなるのか話し合ってみましょう。

もう一つ大きな課題は「パソコン授業」「オンライン授業」タブレットを使っただけの授業はどうか、国会では「デジタル関連法」が審議されています。私たちの生活との関連にも触れてみたいですね。教育現場の先生方が参加して下さることを願っています。



5/14(金) 西日本新聞 「なぜ五輪はできて…」運動会中止、泣き出す児童も 緊急事態の余波

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う3度目の緊急事態宣言が発出された福岡県では、多くの学校で5月に予定されていた運動会などの学校行事が延期や中止に追い込まれている。感染力の強い変異株が広がり、若い世代の感染者も増える中での判断。九州各地で感染状況は深刻化しており、学校関係者が「やむを得ない」とする一方、「今年こそは」と楽しみにしていた子どもたちには悲しみが広がっている。

5/16(日)現代ビジネス

「オンライン授業と言われても…」 教育支援の現場が見た「子どもの貧困」

『子どもの貧困って、日本でもそんなに大きな問題なの?』とよく聞かれます。それはすごく素直な声で、それだけ日本には格差があって、貧困の問題はまだまだ認識されていないんだなと感じました。